

流通建築リース事業
暮らしに密着した商業施設づくりを通じて、地域の活性化に貢献しています。



規格建築事業
子どもからお年寄りまで、だれもが快適に利用できる建物を建設します。



リーシングソリューション事業
立体駐車場建設や車、福祉ロボットなどのリース、レンタル、シェアを推進します。



環境緑化事業
ビルや商業施設の緑化など、多様なシーンで自然との共生をプロデュース。



大和リースは、事業を通じて持続可能な社会に貢献します。

私たち大和リースが目指すのは、社会の課題をビジネスで解決し、人と環境にやさしい持続可能な社会をつくること。大和ハウスクループの一員として「規格建築」、「流通建築リース」、「リーシングソリューション」、「環境緑化」の4つの事業を通じ、さまざまな提案をカタチにしてきました。進化し続ける社会のニーズに応える私たちの取り組みに、終わりはありません。これからも時代の一步先をゆく提案で、みなさまの暮らしにさらなる豊かさをお届けします。



大和リースは「NAGANO いのちの音楽祭」を応援しています。



大和リース株式会社

本社 大阪市中央区農人橋2丁目1番36号 ピップビル 〒540-0011
Tel 06-6942-8011 Fax 06-6942-8051
www.daiwalease.co.jp



MUSIC FOR LIFE
NAGANO いのちの音楽祭 in 上田





「NAGANO いのちの音楽祭」に寄せて

昨年秋に中国で発生した新型コロナウイルス感染症は、1月中旬に国内初の感染者が出たあと、瞬く間に拡がり、2月末には、政府によるイベント自粛要請、4月7日には「緊急事態宣言」が発令され、多くのコンサートやイベントが中止または延期となりました。長年にわたり、皆様にご支援いただきながら続けてまいりました「NAGANO 国際音楽祭」も、白馬での講習会とコンサート、上田でのガラ・コンサートもすべて中止となってしまいました。

この夏は、外国からの受講生も例年より多く迎える予定でしたが、昨年からは音楽祭関連アーティストや受講生によるアウトリーチ（出前コンサート）、上田高校の弦楽部への指導など、地元の皆様との深いつながりが本格化し始めていただけに、中止の決断は断腸の思いでした。9月末頃から、感染対策を徹底した上で、徐々に演奏会の機会が戻ってまいりました。

本日は、未曾有のパンデミックの中、最前線で感染症と戦う医療従事者や、世の中を支えるエッセンシャル・ワーカーの皆様への感謝と敬意を表し、またコロナ禍で疲弊した皆様にひと時の「やすらぎ」をお届けできますよう出演者一同、心を込めて演奏いたします。どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。

NAGANO 音楽祭 音楽監督
澤 和樹

共催：一般社団法人 長野芸術文化振興協会

後援：長野県

上田市

上田市教育委員会

上田商工会議所

一般社団法人 長野県医師会

長野県病院協議会

公益社団法人 長野県看護協会

一般社団法人 上田市医師会

一般社団法人 小県医師会

JR 東日本長野支社

大和ハウス工業株式会社

大和リース株式会社

協賛：大和ハウス工業株式会社

大和リース株式会社

イエローエンジェル（NPO 特定非営利活動法人）

医療法人丸山会

命をつなぐ木魂の会

いのちをつなぐ里山の会

上田ガス株式会社

上田商工会議所

株式会社エイト

有限会社 MSTY

株式会社小笠原興産

笠原工業株式会社

有限会社コマクサ

有限会社シティプランニング

有限会社 新工

有限会社信州銘木

株式会社フジカーランド上田

西田技研工業株式会社

株式会社みすずコーポレーション

株式会社三葉製作所

株式会社宮下組

株式会社ワールド重機開発



本日はご来場を賜り誠にありがとうございます。
20年余上田を拠点として開催されてきた「NAGANO 国際音楽祭」は、本年、新型コロナウイルス感染症の影響で従来の開催方法を見合わせましたが、実行委員会では、感染禍医療に携わる医師や看護師、医療従事者の皆様、罹患された患者の皆様、経済的に影響を受け苦境にある皆様…コロナと戦い懸命に生きる皆様に少しでも安らぎと癒しのひとときを贈ることはできないかと考え、総合プロデューサーである中澤宗幸氏と共に「NAGANO いのちの音楽祭」の開催を計画、実現に至りました。開催に当たっては、長野県、上田市、上田市教育委員会、上田商工会議所、広域市町村、長野県医師会、長野県病院協議会、長野県看護協会等々、行政や医療関係者、民間企業の皆様から多大なご支援とご協力を賜ることができ厚く御礼申し上げます。また、「NAGANO 国際音楽祭」実行委員会をはじめ、陰ながら実現に向けてご尽力を賜った皆様に感謝申し上げます。短時間ではありますが、澤和樹音楽監督（東京藝術大学学長）の基、国内外の第一線で活躍される演奏家による音楽を聴きながら、新たな明日に向かって勇気と希望が湧くひとときをお過ごしください。

「NAGANO 国際音楽祭 in 上田」実行委員長
柳澤 憲一郎



本日は『NAGANOいのちの音楽祭』が盛大に開催されますことに心からお慶び申し上げます。
関係者の皆様方におかれましては、20年余の長きに亘り県民の文化振興のために格別なご尽力をいただいておりますことに心から敬意と感謝を申し上げます。また新型コロナウイルスの新規感染者数が拡大している中、本音楽祭の開催に向け、並々ならぬご苦労があったものと推察されます。
今回の音楽祭は新型コロナウイルスと戦うすべての人々へエールを送り、勇気を与える音楽祭となり日々新型コロナウイルス感染症への対応に奮闘している県内の医療従事者を代表して厚く御礼申し上げます。11月に入り全国で新規感染者数が最多を更新し県内においても大きなクラスターが発生するなど、第3波の感染を疑わせる厳しい状況が続いております。これからはインフルエンザの流行期とも重なり医療現場は一層厳しくなることが予想されます。県民の皆様方の健康と命を守るため、われわれ医療従事者は全力を尽くして本感染症対策に取り組んでいく所存でありますので、引き続き皆様方の温かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。
結びに本音楽祭の更なる発展をご祈念申し上げますとともに世界を舞台に活躍されておられる音楽家の方々の素晴らしい生演奏をお聴きすることができ、本感染症で不安な毎日を送っていらっしゃる皆様方の心が癒されることをご祈念申し上げお祝いの挨拶とさせていただきます。

長野県医師会 会長
関 隆教



この度は『NAGANO 国際音楽祭』の開催を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

今年は特別な音楽祭として、新型コロナウイルス感染症に対して日々対応に追われている我々病院関係者、医療従事者、介護従事者、新型コロナウイルスに感染された方やそのご家族、そして新型コロナウイルス感染症の影響で苦しむ全ての人に対してエールを送る「NAGANO いのちの音楽祭」として開催して頂く事に、長野県内の病院の代表として御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染の拡大は長野県内の病院にも大きな影響を与えています。長野県は人口に対しての医師数、看護師数が全国的にみても少ない地域が多く、山間部が多い事による交通網は脆弱で、救急体制も充分ではありません。また高齢者の人口が多く、最前線で戦っている医療従事者・介護従事者のストレスは計り知れないです。そんな心身とも疲れ果てた時の音楽の力は妙薬に勝ることもあり、心を癒やし、明日への希望の活力となります。

このような状況の渦中でも音楽祭の実現に尽力をされた関係者方々、ご支援頂いた団体企業の皆様に敬意を表するとともに、明るい未来に向かっての第一歩の音楽祭として御成功を祈念いたします。

長野県病院協議会 会長
丸山 和敏



この度は 2020 年「NAGANO 国際音楽祭」特別企画「NAGANO いのちの音楽祭」の開催誠におめでとうございます。

長野県では令和元年東日本台風被害の完全復興というわけにはいかぬままに今回の新型コロナウイルス感染症の猛威がやってきました。感染された方が増え続けている今、感染された方はもとより、あらゆる場で働く医療従事者がそれぞれの現場で「感染しない感染させない」を合言葉にして緊張の中で頑張っています。一方、病院や施設では面会制限が行われ、住民も自粛性生活が強いられて人生の潤いが失われているのが現状でもあります。

このような世の中で、皆様が奏でる希望と勇気を与えてくれる音楽は何にも代えがたい心の栄養です。直接素晴らしい音楽に触れる機会を企画していただいたこと、そして皆様からの医療従事者への声援に心から感謝いたします。

感染された方の早い回復と誹謗中傷のない世の中、そして新型コロナウイルス感染症の早い終息を祈り、看護職を代表して御礼の言葉といたします。

長野県看護協会 会長
松本 あつ子



本日はご来場いただき誠にありがとうございます。今年は、思いもよらぬ新型コロナの感染拡大に右往左往する一年となりました。私どもが1986年、ここ上田で始めた音楽祭は、お陰さまで今日、講師や若き演奏家が国内外から集う貴重な事業に成長いたしました。本年は、コロナ禍、講師や若き演奏家が国内外から集う「NAGANO 国際音楽祭」は、命の安全を第一に考え中止せざるを得ませんでした。

私たちにできることは何か、音楽にできることは何か…と模索する苦渋の日々となりましたが、その思いはやがて「社会が閉塞感に満ちる今こそ、音楽や芸術の持つ真価が発揮され、人々が生きるための蘇生力とならねばならない！」との決意に達し、各方面にご相談しながら、ご支援やご協力を賜り、ここに「NAGANO いのちの音楽祭」の開催が実現いたしました。

毎日極度の緊張感を持って治療に当たってくださる医師や看護師、医療従事者のみなさま、そして厳しい状況のなかで懸命に生きるみなさまに一夜ではありますが、至高の響きに浸っていただきたいと願っております。第3波の到来といわれる中、心をひとつにして乗り切れれば、また新しい世界が開けることでしょう。音楽が癒しと勇気、生きる力を与えてくれると信じております。

ご支援ご協力を賜った関係者のみなさま、支えてくださる地域のみなさまに厚く御礼申し上げます。

NAGANO 国際音楽祭総合プロデューサー
中澤 宗幸

ヨハン・セバスティアン・バッハ
無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第1番 BWV1001 第1楽章
フェデリコ・アゴスティーニ (ヴァイオリン)

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン
ピアノ・ソナタ第14番 作品27-2 「月光」第1楽章
碓井 俊樹 (ピアノ)

ヨハネス・ブラームス
F.A.E. ソナタ 第3楽章

ヨハン・セバスティアン・バッハ
G線上のアリア
澤 和樹 (ヴァイオリン)・碓井 俊樹 (ピアノ)

カミーユ・サン＝サーンス
白鳥
加藤 文枝 (チェロ)・碓井 俊樹 (ピアノ)

トマス・アントニオ・ヴィターリ
シャコンヌ
中村 あさひ (ヴァイオリン)・碓井 俊樹 (ピアノ)

日本のこころ
ふるさと ～ 浜辺の歌 ～ 芭蕉布
弦楽五重奏団 (中澤きみ子・杉山和駿・澤和樹・加藤文枝・倉持敦)

アントニオ・ヴィヴァルディ
ヴァイオリン協奏曲集《四季》
「秋」へ長調 RV.293
「冬」へ短調 RV.297
フェデリコ・アゴスティーニ (ヴァイオリン独奏：「秋」)
中澤 きみ子 (ヴァイオリン独奏：「冬」)
弦楽五重奏団



澤 和樹

音楽監督
ヴァイオリン・ヴィオラ
東京藝術大学学長

4歳よりヴァイオリンを始める。1979年、東京藝術大学大学院修了。「安宅賞」受賞。ロン＝ティボー、ヴィエニャフスキ、ミュンヘンなどの国際コンクールに入賞。イザイ・メダル、ホルダー音楽祭金メダル受賞などヴァイオリニストとして国際的に活躍。'80年より文化庁在外研修員としてロンドンに派遣され、ジョージ・パウク、ペラ・カトーナ両氏に師事。'84年に東京藝大に迎えられとともに本格的な演奏活動を開始。'89年には、文部省在外研究員としてロンドンの王立音楽院に派遣され、さらに研鑽を重ねた。この時期、アマデウス弦楽四重奏団メンバーとの出会いにより澤カルテットの結成を決意する。'96より指揮活動を開始。九州交響楽団、東京フィル、日本フィル、札幌交響楽団、紀尾井シンフォニエッタ東京にも客演し好評を博す。2004年、和歌山県文化賞受賞。東京藝術大学音楽学部教授、音楽学部長を経て2016年4月より東京藝術大学長に就任。英国王立音楽院名誉教授。響ホール室内合奏団ミュージックアドバイザー。千里フィルハーモニア・大阪常任指揮者。和歌山県立図書館音楽監督。



中澤 きみ子

ヴァイオリン

上田市出身。5歳よりヴァイオリンを始める。鈴木鎮一、海野義雄の各氏に師事。新潟大学を卒業後、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽院にてL. デ・バルビエリ氏に師事し、同音楽院コンクール第1位。L. ミュラーらと共に「アンサンブル・ウィーン-東京」を結成。文化庁芸術家海外派遣員としてウィーンに派遣され、研鑽を積む。これまでに、ウィーン室内管、ヴィルティオーゾ・オーケストラ（ロンドン）、東京フィル、大阪フィル、名古屋フィルなどと共演。スーパーワールドオーケストラ全国ツアーにソリストとして共演。メディアにおいてもNHK-FM・テレビなど、多数出演。CDも数多くリリース。フィリップ・アントルモンを指揮にむかえた『モーツァルト・ヴァイオリン協奏曲全集』、モーツァルトの『2つのヴァイオリンのためのコンチェルトーネ、ピアノとヴァイオリンのための協奏曲』『W.A. モーツァルト：協奏交響曲K.364、ロンド、アダージョ』などをリリース。巨匠イェルク・デームスとの『モーツァルト・ソナタ集』は大きな話題となった。尚美学園大学、同大学院客員教授、上野学園大学客員教授を歴任。



フェデリコ・アゴスティーニ

ヴァイオリン

トリエステとベネチアの音楽院、さらにシエナのキジアナ音楽院で学び、サルバトーレ・アッカルドや叔父にあたるフランコ・グッリらに師事した。16歳でカルロ・ゼッキの指揮のもと、モーツァルトの協奏曲を弾いてデビュー、数多くのコンクールに優勝・入賞し、国際的に輝かしい活動を開始する。I Virtuosi di Roma に在籍後、1986年からは伝説的なイタリアの、「イ・ムジチ合奏団」のコンサートマスターを務める。ソリストとしても世界有数のホールに登場。若くしてトリエステとベネチアの音楽院で教鞭をとり、ドイツ・トロツィンゲン音楽大学、アメリカ・インディアナ大学ジェイコブス音楽学部、ニューヨーク州ロチェスター大学イーストマン音楽学校の教授をそれぞれ勤めた後、現在、愛知県立芸術大学客員教授、及び洗足学園音楽大学客員教授。世界各国で、精力的に演奏活動や指導を行なっている。



碓井 俊樹

ピアノ

東京藝術大学附属音楽高等学校および同大学を経て、ザルツブルク・モーツァルテウム芸術大学で研鑽を積む。ヴィオッティ国際音楽コンクール入賞、オランダミュージックセッションにてドネムス演奏賞（現代音楽最優秀演奏賞）、ウィーン現代前衛芸術団体TAMAMUより現代芸術特別賞、カントゥ国際音楽コンクール優勝など数多くの受賞歴を誇り、各国の国際音楽祭出演を通じて世界的な演奏家と数多く共演。国内外のオーケストラのソリスト、国際音楽コンクールの審査も務め、ウィーンを拠点に40カ国以上に演奏活動を行ってきた。一般社団法人横浜シンフォニエッタ代表理事、日本香港音楽協会理事長（香港）、平成29年度外務大臣表彰を受賞。2019年ジョージア共和国シグナギ市名誉市民の称号を授与される。2020年第3回種田山頭火賞を受賞。兵庫県豊岡市「おんぶの祭典」音楽監督、一般社団法人長野芸術文化振興協会音楽監督、上野学園大学客員教授。
オフィシャルサイト toshikiusui.com



朝岡 聡

アナウンサー

フリーアナウンサー、コンサートソムリエ。テレビ朝日時代は久米宏「ニュースステーション」初代スポーツキャスターや各種スポーツ中継を担当。フリーになってからは TV・ラジオ・CM に加え、クラシックやオペラのコンサートの企画・司会にもフィールドを広げて活動中。その進行は、興味深いテーマを軽妙なタッチで語るのも特徴で、芸術の裾野を広げる司会者として注目と信頼を集めている。全国のオーケストラに加え、国内外のアーティストとも共演多数。少年時代からのリコーダーは玄人はだしの腕前である。著書に「いくぞ！オペラな街」（小学館）、「恋とはどんなものかしら～歌劇的恋愛のカタチ～」（東京新聞）など。日本ロッシーニ協会副会長。YouTube「朝岡聡の趣味の部屋」配信中。



加藤 文枝

チェロ

東京藝術大学、同大学大学院卒業。学内にて安宅賞、アカンサス音楽賞、三菱地所賞受賞。パリ市立音楽院を満場一致の首席で卒業。第8回ビバホールチェロコンクール第1位。第7・8回東京音楽コンクール弦楽部門第2位。FLAME国際コンクール第3位。平成23年度京都市芸術文化特別奨励者。2011・2012年度ロームミュージックファンデーション奨学生。財団法人地域創造による公共ホール音楽活性化事業、平成26・27年度登録アーティスト。CHANEL Pygmalion Days アーティスト。オクタヴィア・レコードよりデビュー・アルバム「Parfum」をリリース。



杉山 和駿

ヴァイオリン

1998年横浜市出身。第69回全日本学生音楽コンクール全国大会高校の部第1位及び特別賞。第28回FLAME音楽コンクール（フランス）GROUPE4（17歳19歳）第1位。第19回大阪国際音楽コンクール コンチェルトオーディション第2位（最高位）、Age-U第1位。第6回あおによし音楽コンクール プロフェッショナルステージ グランプリ及び総務大臣賞、ヴァイオリンの部第1位。日本センチュリー交響楽団とソリストとして共演。一般財団法人山田音楽財団楽器貸与事業に合格し、現在 ROCCA.Giuseppe Turin 1860 の楽器、PECCATTE. François Paris c1845 の弓を使用している。現在、徳永二男、篠崎史紀の各氏に師事。青山音楽財団2019年度奨学生。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部4年在学中。



倉持 敦

コントラバス

茨城県立取手松陽高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。これまでに小澤征爾音楽塾、別府アルゲリッチ音楽祭、宮崎国際音楽祭、防府音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ、ロストロポーヴィチ国際音楽祭など国内外の様々な音楽祭に参加。オーケストラ、室内楽を中心に、スタジオレコーディングなどジャンルを問わず活動中。現在、藝大フィルハーモニア管弦楽団コントラバス奏者。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、茨城県立取手松陽高等学校音楽科非常勤講師。横浜シンフォニエッタシーズンメンバー。



中村 あさひ
ヴァイオリン

2010年 東京生まれ
3歳よりヴァイオリンを始める。
5歳で「入院中の患者さんのためのエントランスホールミニコンサート」を開催。
2018年 両国国技館で開催されたスズキ・メソード グランドコンサートで現在の上皇・上皇后両陛下（当時：天皇・皇后両陛下）御臨席のもと、3000台のヴァイオリン合奏を中央ステージにて演奏。
東日本大震災の追悼と復興の旗印として震災で発生した流木から製作された「TSUNAMIヴァイオリン」を全国各地で演奏することを目標に日々ヴァイオリンの練習に励んでいる。

気軽に楽しむ
一服のお抹茶(立礼席)

四季折々の
茶庭と
お抹茶一服。

三密対策のため席数を減らして
営業致しております。

http://www.hyakuyotei.com

百余亭
HYAKUYO-TEI ひゃくよてい

ゆとりの茶室

香度 KOH-AN
こうあん

営業 11:00~16:30
毎週水曜日(祝日は除く)

電話・FAX 0268-21-6060

上田市中央西1-3-21
◎駐車場数台有

(有) 軽井沢コマクサ倶楽部は
NAGANO いのちの音楽祭を応援しています。

〒389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢 1360-43 ハウス No.205
軽井沢コマクサ倶楽部 代表 滝沢 / Tel & Fax:0267-41-4171

クルマの
いろいろなこと、
私たちにすべて
お任せください。

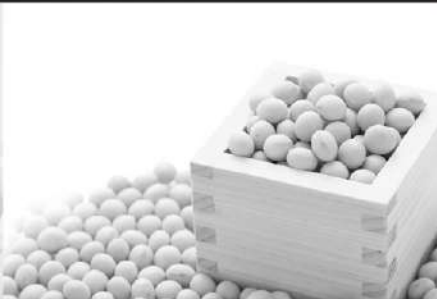


フジカーランド上田

上田市古里150-1 ☎0268-22-8000 ☎0120-311-362



西田技研工業株式会社



株式会社 みすずコーポレーション

本社・工場 / 〒380-0928 長野市若里1606 TEL.026-226-1671(代)
拠点 / 東京・名古屋・大阪・長野・広島・札幌・仙台・岡山・四国・福岡

信州銘木

無垢家具、一枚板テーブル、無垢テーブル、
無垢一枚板、オーダー家具、ダイニングテーブル、
一枚板(栗、柎、ケヤキ、ニレ、桜、
ブラックウォルナット、杉、モンキーポッド)

〒385-0051
長野県佐久市中込 3639-68
TEL. 0267-62-6945
FAX. 0267-62-7269





Nippon Violin
since 1940

ヴァイオリンは
人類が後世に受け継ぐべき文化遺産だと考えているから。

私たちは1980年の創業以来、
ストラディヴァリ、ガールネリを始めとした
「一級品」の楽器だけを積極的に
世界中でディーリングしてきました。
この姿勢に共鳴した数多くの著名な演奏家や音楽財団、
博物館と取引をさせていただいております。
何百年も前に作られた、至宝とも言える楽器たち。
あなたの手で、未来へと受け継いでいただけませんか。



Joseph Rocca 1846 [FOR SALE]

株式会社 日本ヴァイオリン

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-29-7 ドルミ御苑ビル 4F・5F(受付) TEL:03-3352-7021 www.nipponviolin.com

名曲を間近で聴いて心を豊かに クラシックを気軽に愉しむ

素晴らしい演奏と間近でふれあい
よろこびと感動を身近で感じていただけます。
音と響きの美しさにこだわった宗次ホール
全310席すべてが特別席です。



名古屋  暮らしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

〒460-0008 名古屋市中区栄 4-5-14
TEL 052-265-1715
FAX 052-265-1716
URL www.munetsuguhall.com
E-mail info@munetsuguhall.com

交通アクセス
地下鉄「栄」駅12番出口より東へ徒歩4分

宗次ホールチケットセンター
TEL 052-265-1718 (営業時間 10:00~16:00)



株式会社日本ヴァイオリンは2020年に創立40周年を迎えます。